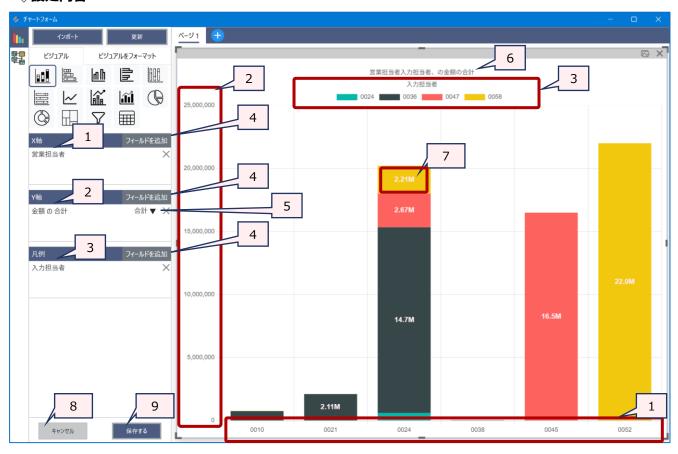
# 積み上げ縦棒グラフ

# フィールドごとの合計値を縦棒で表しつつ、その内訳を色分けして積み上げて表示するグラフです

## ◇機能

積み上げ縦棒グラフは、フィールドごとの合計値を縦棒で表しつつ、その内訳を色分けして積み上げて表示します。 1本の棒の中に複数のフィールドを重ねることで、合計値の大きさと構成要素の比率を同時に確認することもできます。

## ◇設定内容



#### ◇設定内容

1. X軸 : X軸は、グラフの横軸にあたり、グラフの基準となる項目を示す軸です。

2. Y軸: : Y軸はグラフの縦軸にあたり、各項目の数値の大きさを示す軸です。

凡例 : 凡例は、指定したフィールドの項目ごとにグラフを色分けして区分します。

4. フィールドの追加 : それぞれの項目の対象となるフィールドを指定します。

5. 数値の種類 : Y軸の数値の種類を「合計」「最小値」「最大値」「平均」「件数」から選択します。

(※文字型・日付時刻型の場合は「件数」のみ選択可能)

6. グラフタイトルを表示します。

タイトル名、タイトルの位置、文字の書式は「グラフの書式」画面で変更できます。

7. データラベル : 凡例ごとの数値の値を表示します。

凡例のON・OFF、文字の書式は「グラフの書式」画面で変更できます。

8. 《キャンセル》ボタン : 実行せず画面を閉じます。

9. 《保存する》ボタン : チャートを保存します。

#### ◇操作ログ

CREATE CHART TYPE "CLUSTERED\_COLUMN" TABPAGE "ページ番号" X-AXIS TABLE "X軸テーブル" FIELD [X軸フィールド] Y-AXIS TABLE "Y軸テーブル" <u>"数値の種類"</u> FIELD [Y軸フィールド] X-AXIS-ROTATE "n" Y-AXIS-ROTATE "n" DATALABEL "データラベル設定" LEGEND-POSITION "データラベルの位置" TITLE-POSITION "グラフタイトル位置" TITLE-TEXT "チャートタイトル名" WIDTH "n" HEIGHT "n" CHART-X "n" CHART-Y "n" DEFAULTFORMAT CHARTID "チャートID"WITH DATA "チャートファイル名" OPEN

※数値の種類は選択した内容により記述が変わります

数値の種類	ログ
合計	SUM
最小値	MIN
最大値	MAX
平均	AVG
件数	COUNT